

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後デイサービスぽーと			公表日 2025年2月5日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	児童生徒の情緒や体調に合わせて相談室との併用を行ないながら支援をしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	1	場面の切り替えをおこなう練習の為にタイムスケジュールを掲示しつつ支援を行なっています。	事業所がビルの4階の為バリアフリーについては今後検討が必要な項目となります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	日々療育終了後に清掃を行ない翌日の利用に備えているところです。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	児童生徒の情緒や特性に配慮し相談室等の利用をしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	3		行事に関する振り返りが少ない場面もあるため定期的なミーティングにて振り返りを行ない次回に活かせるよう検討します。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	保護者様のアンケート結果をミーティングにて振り返りを行ない改善点を確認し次年度に向けて検討しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	定例ミーティングにて常勤非常勤の意見を言える体制を取り支援に向けて方針を定めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2	関係のある他事業所の方を招き事業所の評価をお願いしています。	公的な第三者評価を導入していないため今後要検討いたします。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	事業所内で職員同士での研修会を開催しつつ外部研修についても受講できる体制を整えています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1	HPにて掲載しておりますのでご確認ください。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	1	個別支援計画については保護者のニーズを優先的に課題解決ができるよう計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	計画作成後に職員への共有を行ない支援に携わっていただいています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1	ミーティング等にて共有を行ないながら不参加の職員については書面の確認を行なってもらうよう促しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2	支援前後に児童の変化を確認しつつ気になる点等について検討しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	3	活動プログラムについては担当制を取りながら支援をしています。適宜立案時に悩むことなどあった場合には職員間でのコミュニケーションを取りつつ設定しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	5項目設定しつつ通所する児童生徒の特性に合わせてながら活動プログラムを設定しています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	2	保護者様のニーズを踏まえつつ集団、個別の希望を受け入れながら作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	支援前に確認を行ないながら非常勤職員については共有のノートを確認していただき支援しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	2	終礼を行なう際に当日の振り返りを行なっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	日々の記録を取りながら職員全員が随時確認できるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	1	適宜見直しつつ保護者様と共有しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	9	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1	活動への参加不参加についても本人の意志を尊重しつつ、途中からでも活動に参加しやすい環境設定を行なっています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	会議については基本的に児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2	いつでも連携ができるよう体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	1	保護者様ご協力のもと学校との情報共有を行いつつ、トラブル発生時などについては適宜管理者が対応しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	日常的に関わりが少なく相談員等を介してのやり取りとなっている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	必要があれば情報提供ができるよう準備しております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	自治体開催の会合等に参加しつつ連携ができるよう体制を整えています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	近隣のイベントに参加しつつ子どもたちと活動する機会を設定しています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。			案内が確認できないため不明	
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1	児童生徒の引き渡し時に保護者様との情報共有を行なっております。また、連絡帳を使用し漏れが無いように努めています。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	1	今年度より保護者会を開催し保護者会にて児童生徒が活動している内容を体験してもらっています。	今後は自宅でできる活動などを増やしつつ事業所で開催する研修などへの声掛けも検討していきます。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時にご説明させていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	適宜対応できるよう体制を整えています。いつでもご相談いただければと思います。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9	0	今年度より保護者会を開催し保護者会にて他の保護者様との関わりを持つ機会も設定しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	適宜ご相談、苦情に対して管理者よりご説明させていただいております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	HP、SNS (Instagram) を活用しております。通信については月一のペースで発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	個人情報に関する書面については、鍵付き書庫にて保管しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	児童生徒の特性を踏まえつつ音声キーボードや絵カードを使用しながら対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3		招待する機会等が今のところ予定していないため今後検討させていただきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	避難訓練については年2回の開催をしています。	ご家庭を交えて引き渡し訓練等も今後検討する必要性があると考えています。
	47	業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	入所時や適宜保護者様より申請のあった場合に服薬状況や発作維持の対応について確認しているところです。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			該当児童なし	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	教室にて作成し用意しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	細かな点についても記載いただいております。再発防止に向け同様のヒヤリハットが起きないよう気を付けています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	年2回職員ミーティングにて開催しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	年2回職員ミーティングにて開催しております。		